



## ●オープニングフェス第1弾： 「町長に伝えてみよう！ 横瀬にあったらいいな あんなモノ こんなコト」

【日 時】 2023年7月17日(日)11:00~12:00

【参加者】 子ども7名

【ゲスト】 富田能成さん(横瀬町長)

あなたのちょっとしたアイデアでみんなが住む町がもっと面白くなるかも！？とりあえず富田町長に伝えて、実現に向けたおしゃべりを楽しもう！

記念すべきオープニングフェスの第一回目。地方創生の旗手、富田町長のファシリテーションで進められた町づくりイベントです。

子どもたちのあったらいいなは“遊具がある草原”でした。どうやって作るのか。町や施設の予算規模とか、そういうインプットが必要なのかなと思っていたら。。「遊具はみんなで作る」、「みんなで作ると楽しい」、「遊具の木材は町内で調達」と、「これぞこれからの地方の在り方」が詰まっていた気がします。子どもは大人の予想を軽く越えてきます。

町長からは、「欲しいと本気で思ったことは、大抵実現できる。このアイデアを”よこらぼ”に提案してみてもは？」とのアドバイスをいただきました。

富田能成町長、グラレコでまとめて下さった桜井幸子さん、ありがとうございました！



たくさんのアイデアが飛び出しました！



ディスカッションの様子はその場でグラレコでまとめて頂きました！



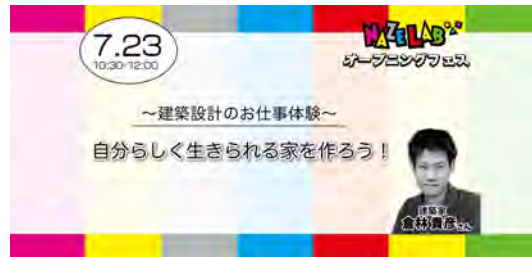
## ●オープニングフェス第2弾： 「～建築設計のお仕事体験～ 自分らしく生きるための家を作ろう」

【日 時】 2023年7月23日(土)10:30～12:00

【参加者】 子ども12名

【ゲスト】 倉林貴彦さん(建築家:倉林貴彦建築設計事務所代表)

タテノイトとNAZELABの建物を設計して下さった建築家の倉林さん。彼が私たちの想いを具現化してくれる過程が、いつも感動的で、表現方法の一つとしての建築を子どもたちにも体験してほしいと思っていました。



『あなたのいえ わたしのいえ』(加古里子作・福音館書店)の読み聞かせから始まりました。この絵本が教えてくれるのは、家としての床や屋根といったエッセンシャルミニマム。裏を返すと、それさえあれば、自由度は高いと説く倉林さん。家という箱に合わせた暮らしから、自分らしさを実現できる暮らしに合わせた家があったら素敵ですね。そんな倉林さんの建築トークでは、「住む」「趣味」「働く」が一緒の家などについても紹介してもらいました。

そして、いよいよ「自分の生き方に合わせた家表現する」ワークに。倉林さんは特に、床の高さを変えることで、一体感を損なわない区切りや、奥行き感を表現することを大切にしているので、「間取り図」ではなく、「断面図」を描くか模型で表現することがお題です。すぐに作業に取りかかる子、しばらく考えてから作業に取りかかる子、模型ではなく絵で表現する子。最終的にはみんな没頭し、誰もが各自のクリエイティビティを發揮。それぞれに面白い家ができました。



倉林さんも驚く常識にとられないクリエイティブの数々が誕生しました♪



## ●オープニングフェス第3弾： 「小惑星リュウグウが教えてくれたこと」

【日時】 2022年8月6日(土)11:00~12:00

【参加者】 30名

【ゲスト】 白井寛裕さん(惑星地質学者：JAXA宇宙科学研究所教授)

はやぶさ2が小惑星リュウグウから試料採取を行った宇宙航空研究開発機構(JAXA)のサンプルリターンミッション。そのサンプルの化学分析の責任者であるJAXA宇宙科学研究所教授の白井さんのトークイベント。



はやぶさ2が小惑星リュウグウから試料採取を行った宇宙航空研究開発機構(JAXA)のサンプルリターンミッション。そのサンプルの化学分析の責任者であるJAXA宇宙科学研究所教授の白井さんのトークイベント。分析の装置や現場について、最新の研究を支える超重要なお仕事「キュレーター」の魅力について語って下さいました。「宇宙の研究」と一口に言っても、色んな関わり方がありますね。研究が大型化すると、様々なバックグラウンドをもつ人たちが、それぞれの「得意」を持ち寄り、協力しながら進めています。トーク後の質問タイムでは、たくさんの質問が出ました！

初期分析の論文がサイエンス誌に掲載されています。今後、さらにどんなことが明らかになってくるのか、楽しみです！



宇宙好きの子どもたちからたくさんの質問も飛び出しました。



## ●オープニングフェス第4弾： 「無理しなくても大丈夫！ 友達づきあいがラクになる授業」

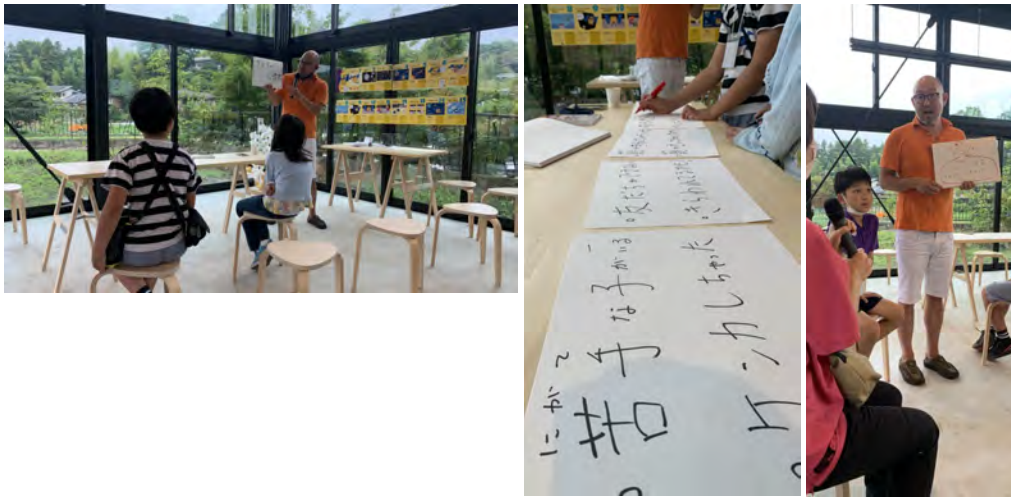
【日 時】 2023年8月6日(土)16:00~17:00

【参加者】 30名

【ゲスト】 熊野英一さん(株式会社子育て支援代表取締役・一般社団法人ピリーバズ代表理事)

対人関係に悩んでいるのは大人だけじゃない!「モヤモヤしたときどうする?」をアドラー心理学的コミュニケーションの達人、熊野さんと一緒に考えました。

子どもたちに、お悩みのアンケートをとり、対話しながら、「どうすれば良い?どういう選択肢がある?」を考えました。子どもの時から、コミュニケーションについて考える機会があるって大切です。



## ●オープニングフェス： 「科学実験ワークショップ」

【日 時】 2023年7月17日(日)・23日(土)

【参加者】 のべ35名

全4回の予定がコロナ感染拡大の対応から2回のみで開催になってしまいましたが、子どもたちと一緒に楽しみました。巨大シャボン玉作り、ドライアイスホッケー、色水タワー、チリメンモンスターなどなど、色々な実験にチャレンジしていました。

「上手くいくこと」「知識を得ること」は目的ではありません。実験道具や材料をいじくりまわして、子どもたちそれぞれが、それぞれに何か気付いたり面白いと思うことがあれば十二分なのです。

**科学実験ワークショップ** 無料 申込不要  
小学生と保護者

7.17, 7.23, 7.30, 8.6 13:00-15:00

※セラボグッツがもらえる! 実験スタンプラリー

見て・ためして・解いてみよう!

ドロドロの金属? 巨大シャボン玉 化石探し 火山噴火実験  
レモン電池? 色水タワー ドライアイスで遊ぼう 他にもたくさんの実験があるよ!



## ●オープニングフェス第5弾： 「マイクラで作ろう！ あったらいいなこんな学校」

【日 時】 2023年8月9日(火) 10:00~15:30

【参加者】 35名

【ゲスト】 Minecraftカップ全国大会運営委員会のみなさん

子どもたちに大人気のマイクラを使って廃校をリノベーションするワークショップです。

全国的に増加の一途を辿る廃校。しかし、その廃校の有効利用が町の活性化につながっている好例がたくさんあります。そんな、イントロから始まり、アイデア出しのコツ、廃校利用のベストを5チームに分かれて行いました。

そして午後は、そのアイデアの具現化をマイクラ空間の中で行います。「のんびりできる博物館」に生まれ変わった廃校には、足湯につかりながら恐竜の化石を眺められる工夫。そして廊下がガラス張りになりその下が水族館へと大変身を遂げた廃校も。話し合いから生まれたアイデアも、マイクラだからこそできる表現方法も、それぞれの「らしさ」を発揮していて、関わる大人も楽しませてもらいました。

Minecraftカップ全国大会運営委員会のメンバーのみなさん、お手伝いに来て下さった(株)Ringrowの皆さま、ありがとうございました！



## 「問いの種」

for 子どもから大人までの地域のみなさま

## ●「月から考える太陽系の姿と私たちの宇宙」

【日 時】 4月9日(土) 16:00-17:30

【ゲスト】 永井洋さん (天文学者/国立天文台特任准教授)

【参加者】 22名

まだ明るいのにて天体観測???そうです「月」だからです。観察には満月が適してそうですね?いえいえ三日月の日でした。登壇された国立天文台の永井さん曰く、「三日月が宇宙を感じるのにちょうど良い」とのこと。太陽が当たっている/当たっていない明暗境界が分かりやすく、その辺りのクレーターや山脈の印影が際立ち、凸凹していることがよく分かります。月面のその境界に立っていると考えると、ちょうどそこが太陽が地平線から上ってくる場所です。三日月に会ったら、そんなことを考えていつもより一分多く眺めてみてください。

永井さんは子どもの頃から天体望遠鏡をのぞいていた元天文少年。そのまま天文学者になって、巨大電波望遠鏡ALMAを使ってブラックホールの研究をしています。そんな情熱が少しでも子どもたちに伝わってほしいなと思います。



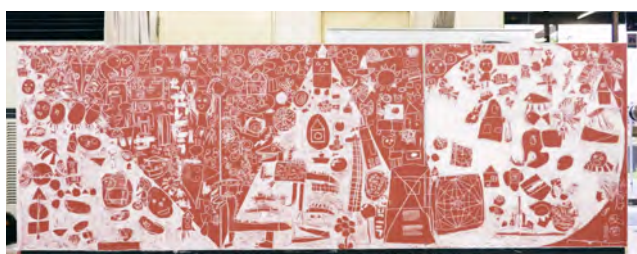
● LivingAnywhere Commons横瀬オープン企画：  
「みんなでつくる黒板アート  
～まるさんかくしかくのせかい～」

【日 時】 2023年5月21日(土) 13:30-15:30

【参加者】 32名

【ゲスト】 加藤健太さん(アーティスト/ato design)

NAZELABのアートイベント!お隣のLivingAnywhere Commons横瀬(LAC横瀬)オープンイベントに、子どもたちとアーティスト加藤健太さん(ato design デザイナー)との即興アートセッションを行いました。○と△と□をモチーフにそれぞれでチョークでお絵描き。加藤さんが最後に、仕上げを描き入れて完成!素敵な作品が出来上がりました。みんなで作り上げた作品はLAC横瀬に設置されています。



隠されたアルファベット三文字、  
みつげられますか?





## ●「銀河!ブラックホール!惑星! 宇宙の研究者に会いに行こう!」

【日 時】 2023年9月24日(土)

【参加者】 22名

銀河・ブラックホール・惑星の分野の若手研究者3人によるトークイベントを開催しました。クイズもたくさん交えた楽しいトークで、子どもたちにも宇宙の魅力が存分に伝わったようです。



それにしても、ブラックホールの人気ぶりにはビックリ。ミステリアスで、心惹かれますもんね。銀河の種類がたくさんあることや、星の重さによって超新星爆発するかが決まることなど、子どもたちの印象に残る話がたくさんあったようです。

最先端の研究に携わっている3人の若手の研究者の今度の活躍が楽しみです!



## ●キッズフェスタジョイント企画 おやこで楽しむ「はじめての落語」

【日 時】 2023年10月10日(日)11:00~12:00

【参加者】 25名

【ゲスト】 立川志の彦さん(落語家)

小さな子どもから大人まで楽しめるのが落語の素敵なところ。

LivingAnywhere Commons横瀬さんと共催で、立川志の彦さんをお招きし、おやこで楽しむ「はじめての落語」を開催しました。

子どもたちも、わりと高度な(と思う)世界観を共有できていたのを見て、ここに言語だけではない落語の魅力を感じました。  
大人も子どもも、みんな没入していました。



参加者さんを巻き込んでの落語講座も！



## ●キッズフェスタジョイント企画 ～可能性の芽がぐんぐん伸びる～ 子どもの最強おやつアイデア

【日時】2023年10月10日(日)13:00～15:45

【参加者】15名

【ゲスト】吉川圭美さん(分子栄養学栄養カウンセラー・管理栄養士)

子どものおやつ、どうしてますか？

キッズフェスタにおいて、吉川圭美さん(たまちゃん)をお招きし、「～可能性の芽がぐんぐん伸びる～子どもの最強おやつアイデア」を開催しました。【理論編】と【実践編】の二本立てです。



【理論編】の座学につづいて、【実践編】として、実際に調理も行いました。子どもの健康を願うお母さんたち、真剣です。質問もたくさん出て、関心の高さを感じました。



調理しながら、たまちゃんとの会話も弾み、ちょっとした疑問や日頃のお悩み相談など、有意義な時間を過ごすことができました。



お母さんも子どもたちも、鉄分とたんぱく質をたっぷり摂って、元気に過ごせますように！



実践編では、たまちゃんオリジナルレシピのレバーを使ったハンバーガーを作りました。パンズは米粉パンを使ってグルテンフリーです。



## ●tayutauコラボ企画

## 草花であそぼう！みんなで作る草花まんだら

【日 時】 2023年10月23日(土)10:00~12:30

【参加者】 15名

【ゲスト】 tayutauさん(プラントスタイリスト)

秋は植物が色とりどり、にぎやか。  
寒い冬にむかって花をキレイに咲かせたり、葉っぱや実が色を変えたり…。

NAZELABのまわりには自然がいっぱい！

好きな花や草をつんだり、河原に落ちている石や木をひろって色をぬったキャンパスに草花をおいて、みんなでせかいにひとつだけの草花まんだらを作る、プラントスタイリストのtayutauさんとのコラボ企画です。



まず現れた黄色い液体の正体は…？

セイタカアワダチソウを煮出した液でした。甘い香りを確かめた後は、紙にペイントです。

お次は、みんなでウォーターパークで草花や実を探します。  
途中、セイタカアワダチソウにも出会いました。

摘んだり拾ったりした草花たちを使って、一人ずつの「草花まんだら」。  
そして、みんなで大きな草花まんだら作り。

普段は気にもとめない小さな草花たちですが、こんなにも多様なことに気付く、素敵な時間になりました。

日常の風景が変わる体験をありがとうございました！



## ●SAITAMA リバーサポーターズ協力企画 ～川遊びがもっと楽しくなる～ ロックバランスング入門

【日 時】 2023年11月27日(土)10:30～13:00

【参加者】 29名

【ゲスト】 かねきのぶひろさん(ロックバランスングアーティスト)

石を積み上げて作るアート「ロックバランスング」。

ロックバランスングアーティストのかねきのぶひろさんを講師としてお迎えし、楽しみ方を伝授して頂きました。

NAZELABIにてかねきさんのロックバランスングについて講座。ロックバランスングの魅力、積み方のtipsなどなど。奥深いロックバランスングの世界を紹介頂きました。



「ロックバランスングは腕自慢をするものではない」とおっしゃっていて、はじめてアートであるという感覚に行き着くことができました。

そしてNAZELAB所長の館野繁彦が横瀬川の石についてのトークを行い、これから出会う石について少しインプットした上でいざ横瀬川へ。

横瀬川のカラフルな石でロックバランスングがスタート。みなさん、思い思いの作品を仕上げていきます。

焚き火で暖を取りながら、そしておイモやリンゴ、ソーセージを焼きながら、子どもも大人も夢中になって石積みを楽しみました！



## ●NAZELAB前庭もみじ植樹企画 栂と楓の物語

【日 時】 2023年11月30日(水)18:00~20:00

【参加者】 12名

【ゲスト】 加藤佳英さん(もみじい)

NAZELAB庭に秩父は小鹿野の”もみじい”こと加藤さん。もみじいは日本に自生する28種のカエデの栽培をされています。心を込めて育てられた苗木たちは、すでに秩父で5000本以上にもなり、そこここで季節を彩っています。

そんなもみじいからNAZELABの庭へ苗木をプレゼントして頂きました。午前中から、植樹作業を行い、その夜に軽食付きのお話し会を開催しました。

もみじ かえて もの がたり  
**栂と楓の物語**



栂と楓のサイエンス、そしてモミジに”ときめいた”もみじいご自身のお話しをして頂きました。モミジ道を極めたからこそ辿り着けるモミジの世界のお話しに、子どもたちも集中して聞き入っていました。「ときめき」や「好き」を起点にした探究に、まさに学びのあるべき姿を見ました。



植樹した苗木30本が育ち、NAZELABの庭を赤く染める頃が今から楽しみです。



## ●マジックと音楽と絵本のコンサート

【日 時】 2023年1月30日(日)10:00~11:00  
 【参加者】 22名  
 【ゲスト】 大友剛さん  
 (ミュージシャン・マジシャン・絵本翻訳家)



『ねこのピート』、『えがないほん』など絵本の翻訳家でもあり、ミュージシャンでもあり、そしてマジシャンでもある大友剛さんによるファミリーコンサートを開催しました。

毎回、大友さんと子どもたちの掛け合いが面白すぎ！  
 なんでも、どんな発言に対しても、ポジティブな反応を返してくれる大友さんだからこそ、子どもたちが自由に発言できるんですね。

大友さん翻訳の絵本の読み聞かせも、あっと驚くマジックも、そしてピアノ演奏に合わせてみんなで大合唱の充実した時間でした。

大友さんが翻訳された新しい絵本『び〜ったり！ソファのまき』と『ぼくはびっくりマーク』の読み聞かせ&裏話は、大人の心にも刺さったようでした。

